

## 共催セミナーご案内

今般、国際会計事務所 MAZARS と 敬和綜合法律事務所は共催でセミナーを開催することと致しました。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

### Invitation to our Joint Seminar

Keiwa Sogo Law Offices and MAZARS will hold a joint seminar on September 13, 2018. The seminar will be in Japanese only, and complimentary. We look forward to your attendance.



第一部：海外コンプライアンスへの備え～中国・タイの事例と対応

第二部：海外企業との契約とリスクマネジメント

- 開催日時 : 2018年9月13日 木曜日 13:30- 16:00
- 参加費 : 無料
- 場所 : 赤坂インターシティコンファレンス the Green

※ 会場の都合上、席数に限りがございます。お早目にお申し込みください。

※ 税理士法人、法律事務所の方のご参加はご遠慮ください。

#### MAZARS ジャパン・デスク ご挨拶

MAZARS ジャパン・デスクは国際会計事務所 MAZARS(マザー)の日系企業向けサービスです。これまで、中国、タイなどで日系企業様向けのセミナーを継続的に開催してまいりました。この度日本で、ご縁あって敬和綜合法律事務所様との共催セミナーを開催させて頂く運びとなりました。

今回のセミナーでは第一部「海外コンプライアンスへの備え～中国・タイの事例と対応」をご説明致します。

近年、会計税務、労務、環境などをはじめとする各分野での規制が各国で強化され、現地で活動する日系企業もコンプライアンス対応を強化する必要性に迫られています。本セミナーでは、中国、タイで実際に日系企業にコンプライアンス面でのアドバイスを行っている MAZARS の専門家が、高度な専門性と豊富な実務実績をもとに、中国・タイでの最新情報を分かりやすく解説します。

#### 敬和綜合法律事務所 ご挨拶

敬和綜合法律事務所は海外の法曹資格も合わせて有する弁護士や、半世紀以上の長きに亘り日本の渉外法律実務をリードしてきた弁護士を擁し、高い専門性からブティック型渉外弁護士事務所として内外の顧客にリーガル・サービスを提供しています。今回、ご縁により MAZARS 様と共催セミナーを開催させて頂くこととなりました。

昨今、いわゆるアウトバウンドの M&A が急増し、日本の企業が直接、あるいは海外で設立する現地法人を通じて、外国の企業とのビジネスを拡大させています。国を跨いだ 2 社間でビジネスを行うには、両者間でのトラブルも想定して、国内契約とは違う契約条項を盛り込んだ契約を予め締結することがリスク対応の観点から必須です。

海外案件に積極的に取り組み、海外法律事務所ないし外資系企業における執務経験などから構築された国内外の広いネットワークを利用して、幅広い国際的な取引案件に対応している敬和綜合の弁護士が、海外企業との契約・紛争解決を含むリスクマネジメントについて解説します。

## 【プログラム】

### 第一部 「海外コンプライアンスへの備え～中国・タイの事例と対応」

1. 海外コンプライアンスをめぐる最近の傾向
2. 中国での近況と対応
3. タイでの近況と対応

### 第二部 「海外企業との契約とリスクマネジメント」

1. 海外企業と契約する際のポイント
2. 海外企業との紛争となったら
3. 海外企業との紛争に備えて

## 【詳細】

- 開催日時 : 2018年9月13日 木曜日 13:30- 16:00
- 参加費 : 無料
- 場所 : 赤坂インターシティコンファレンス the Green

(東京メトロ 銀座線・南北線「溜池山王駅」直結 千代田線・丸ノ内線「国会議事堂前駅」直結)



## 【申込】

8月31日(金)までに、下記 URL または QR コードからフォームにてお申し込みください。

<https://form.os7.biz/f/180c1a4b/>



ご不明点等ございましたら、下記のいずれかへご連絡ください。

MAZARS Japan Desk 担当：本山  
Tel : 03-6823-6600 (ext:577)  
E-Mail : ayano.motoyama@mazars.jp

敬和綜合法律事務所 担当：セミナー事務局  
Tel : 03-3560-5051  
E-Mail : seminar@tyhomu.com

## 【講師紹介】

### MAZARS ジャパン・デスク



**横山 登**  
**Noboru Yokoyama**  
パートナー  
東京オフィス

海外投資、クロスボーダー取引、M&Aに係る国際税務において、30年以上の豊富な経験を有しており、現在は、Mazars Japanの国際税務部門の税務パートナーとして、各種サービスを提供中。専門は、国際税務ストラクチャー、M&A税務デューデリジェンス、移転価格、金融税務、複雑な税務コンプライアンス等、多岐に渡っており、日本に投資を実施しているマルチナショナル企業、グローバル経営を行っている日系企業に対して、法人税等、ビジネス上の税務に係る各種問題に対し、税務アドバイザーサービスを提供している。

Mazars参加前については、現三菱東京UFJ銀行にてそのキャリアをスタートさせ、その後は、ビッグ4の東京オフィスにて14年間に渡って、税務シニアパートナーとして、幅広い産業セクターのクライアントに対して、税務アドバイザーサービスを提供。

日本国公認会計士、日本国税理士。一橋大学商学部卒業。



**望月 一央**  
**Kazuhisa Mochizuki**  
パートナー  
上海オフィス

20年以上に渡る監査、税務、移転価格、リストラクチャリング、M&Aアドバイザーの経験を有している。ビッグ4（当時ビッグ6）における監査経験等を経て、1993年より中国に滞在し、移転価格税制草創期より関与。また、日本においても国際税制の草分けである本郷貢氏に師事する等、国際税務に関する豊富な経験・知識を有する。その後、GCA Savvianにおいては、クロスボーダーコーポレートファイナンス業務を経験し、Mazars参加後は、アジアを跨いでのクロスボーダートランザクションの推進、サポートを実施している。また、同時にグローバルベースでのジャパンデスクヘッドとして、Mazarsにおけるジャパンプラクティスの発展に寄与。

日本国公認会計士。復旦大学・ワシントン大学EMBA。



**小出 達也**  
**Tatsuya Koide**  
パートナー  
バンコクオフィス

1987年京都大学法学部卒業。旧東京銀行入行。中小企業事業団 国際部、東京三菱銀行 マニラ支店（1997年12月から2001年3月）、同行国際業務部勤務（国際財務戦略業務）を経て、2005年4月に公認会計士資格取得。2008年からMazarsタイにおけるJapan Desk責任者に就任。国際財務戦略に関する豊富な実務経験をもとに、総合的な視点からタイにある日系企業の指導にあたって、現在に至る。公認会計士（米国）、公認金融監査人。

## 【講師紹介】

### 敬和綜合法律事務所



川東 憲治

Kenji Kawahigashi

パートナー

1988年東京大学法学部卒業。1994年イリノイ大学ロースクール大学院修了(LL.M:法学修士)。M&A、企業法務、金融法務などを主とした国内外のビジネス案件を数多く手がける。元・金融庁証券取引等監視委員会の検査官や、米系の大手投資銀行(モルガン・スタンレー)のインハウス弁護士としての経験を生かし、東京証券取引所や日本証券業協会、全国農業協同組合中央会での講演、講義や各種セミナー講師、法政大学や米国デューク大学ロースクール講師も歴任。証券検査など金融当局検査対応の第一人者である。

主な著書として『富裕層向け金融ビジネスの法務』(中央経済社)。弁護士(日本及びN.Y州)。

インバウンド(海外企業の本邦進出)及びアウトバウンド(本邦企業の海外進出)並びに国際企業紛争の様々な局面でクライアントにリーガル・サービスを提供してきた。香港やシンガポールの金融規制当局対応案件や、ケイマン籍ファンドの組成・運営のアドバイスも実績がある。

Kenji Kawahigashi, a partner at Keiwa Sogo Law Offices in Tokyo, Japan, specializes in corporate law and securities regulations with almost 30 years of experience. He previously worked as a senior in-house counsel at Morgan Stanley Japan, and also as an in-house counsel at the Japan Financial Services Agency (the "FSA") and the Securities and Exchange Surveillance Commission (the "SESC"). With his excellent and unique background, he provides legal advice on cross-border corporate and capital markets transactions, securities regulations, corporate litigation and insolvency. His practice areas cover employment and labor law. Mr. Kawahigashi received his degrees from the University of Tokyo (LL.B. 1988) and the University of Illinois, Law School (LL.M. 1994). He is admitted to the Japanese Bar (1990) and the New York Bar (1997). His recent publication includes "Laws and legal practices on the financial business for HNWI" published by CHUOKEIZAI-SHA, INC. (2013). Mr. Kawahigashi is fluent in Japanese and English.



野村 晃平

Kohei Nomura

アソシエイト

各種契約書の作成・契約交渉、人事・労務関連のアドバイス、コンプライアンスに係る法務調査、企業間紛争、M&A等、国内外のビジネス案件を多く手がける。また、ライセンス取得等のファンド関連法務、建設業関連の法務に加え、債権者と債務者の双方の立場から、民事再生や私的整理による事業再生案件に深く携わる。上場会社向けセミナーの講師も担当。

2015年京都大学法科大学院修了。弁護士。